

兵庫県がん診療連携協議会・研修教育部会主催「肺がんセミナー」

テーマ:「肺がん診療とチーム医療 –いかに患者と向き合うか–」

日時:平成27年10月17日(土)14:00–16:30(開場 13:30)

会場:神戸市勤労会館 大ホール

〒651-0096 神戸市中央区雲井通 5-1-2

TEL.078-251-0757・FAX.078-241-9114

目的: 増加の一途をたどる肺がん患者。その治療の最新情報、治療の合併症予防を図る呼吸理学療法、またがんと診断された時から始まる緩和ケアについての講演と意見交換を行い、肺がん診療についての理解を深める。

対象:医療関係者

主催:兵庫県がん診療連携協議会・研修教育部会

後援:兵庫県医師会、兵庫県看護協会

(敬称略)

開会挨拶(14:00-14:05):

兵庫県がん診療連携協議会 議長／兵庫県立がんセンター 院長 足立 秀治

講演Ⅰ: 座長 兵庫県立がんセンター 副院長・呼吸器外科部長 吉村 雅裕

1.「肺がんの現状と治療方針の選択」(14:05-14:15)

兵庫県立がんセンター 呼吸器外科部長 吉村 雅裕

2.「肺がんの外科治療」(14:15-14:35)

神戸大学大学院 呼吸器外科助教 田中 雄悟

3.「肺がんの放射線治療」(14:35-14:55)

神戸低侵襲がん医療センター 放射線治療科部長 西村 英輝

4.「当院における肺がん薬物療法の実際」(14:55-15:25)

兵庫医科大学 呼吸器内科助教 大搦泰一郎

休憩(15:25-15:35)

講演Ⅱ: 座長 小林研二 (兵庫県立西宮病院 副院長・外科主任部長)

1.「がん患者の呼吸リハビリテーション」(15:35-16:05)

兵庫県立がんセンター リハビリテーション科 荻野 匡俊

2.「初診時からの緩和ケア提供に向けた当院での試み」(16:05-16:35)

兵庫県立がんセンター 緩和ケアセンター 西海 嘉能

閉会挨拶(16:35-16:40): 研修教育部会長／兵庫県立西宮病院 副院長 小林 研二